

## デイサービス虹の家 第2回 運営推進会議議事録

開催日時： 平成30年12月18日（火） 11:00～12:00  
開催場所： デイサービス虹の家  
出席者： 6名  
アースサポート豊橋駅西地域包括支援センター 川村様  
ご利用者様の家族代表 鈴木様  
西羽田自治会 会長 山本様  
西羽田自治会 副会長 小林様  
デイサービス虹の家職員 高津台子、山口利姉

### 会議概要：

パワーポイントを使い、虹の家の2018年の活動報告及び2019の活動予定の説明、被災時の対応について説明

花田校区にはきちんとした防災組織図がない。  
施設が被災しても誰がどうしたらいいかは決まってない。

被災時、75歳以上の1人暮らしの世帯に対してどうにかしたいと思うが、個人情報の取り扱いが難しい。住所を記載するのはだめだし。

高齢で組長の仕事をやりたくないから抜ける方がいるが、そうすると自治会名簿に上がってこない。被災時、安否確認等が遅くなる。自治会では組に入っている人を把握する地図を作製したが、自治会に入っていない人は、正直、家庭構成や年齢等わからない。せめて名前が分かれば多少でも安否確認や助けができる。

防災で地図を作っても使えるのかも、使い方もわからない。

自治会、民生委員、地域住民、包括支援センターがそれぞれ持っている情報を合わせて、新たに“この家には寝たきりの人がいる”“高齢者がくらしている”“障害の方がいる”等把握できるモノを作る機会があってもいいのでは？

自治会や民生委員、包括支援センター、市役所職員で今自治会が持っているマップをモデルにしてもっと使えるものにしていくのはどうだろうか？

自治会も民生委員も1年から3年で変わってしまうので、引継ぎが難しい  
被災時に使えるものを包括支援センターが持つのはどうですか？情報を集めていただくのは自治会や民生委員にお願いすることになってしまいますが・・・。

配布資料： パワーポイント